

分数の虫食い算③（□が 2つ）

小5/2つの □を 分子の 式で しぼる 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

れい

$$\frac{\boxed{2}}{3} + \frac{\boxed{1}}{4} = \frac{11}{12}$$

やりかた 分子の 式を 立てて、1組に しぼる

① 分母を 12に そろえると、左の □は 4ばい、右の □は 3ばい。

② 分子の 式は $4 \times \text{左} + 3 \times \text{右} = 11$ 。左は 3より 小さい。

③ 左が 1だと 右が 整数に ならない。左が 2なら $4 \times 2 + 3 \times 1 = 11$

④ だから 左は 2、右は 1。 $\frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \frac{11}{12}$

ひき算の れい $\frac{\square}{4} - \frac{\square}{6} = \frac{1}{12} \rightarrow$ 分子の 式は $3 \times \text{左} - 2 \times \text{右} = 1$ 。組は 左1・右1 と 左3・右4 の 2つ。

組が 2つ できたら、約分できない 形の 組を えらぶ。 $\frac{4}{6}$ は 約分できるので、答えは 左1・右1。

きまり ・□には 整数が 1つ 入る ・分数は どれも 1より 小さく、それ以上 約分できない 形

2つの □に 入る 数 を 書こう。どの分数も 1より 小さく、約分できない 形だよ。

1 $\frac{\square}{7} + \frac{\square}{3} = \frac{16}{21}$

分子の 式

2 $\frac{\square}{5} + \frac{\square}{7} = \frac{29}{35}$

分子の 式

3 $\frac{\square}{5} - \frac{\square}{4} = \frac{11}{20}$

分子の 式

4 $\frac{\square}{4} - \frac{\square}{9} = \frac{11}{36}$

分子の 式

5 $\frac{\square}{6} + \frac{\square}{8} = \frac{23}{24}$

分子の 式

6 $\frac{\square}{6} - \frac{\square}{9} = \frac{7}{18}$

分子の 式

たしかめ：□に 数 を 入れて、もとの 式を 計算しよう。

分母を そろえて 計算し、約分して 右の 答えに なれば あっている。



分数の虫食い算③（□が 2つ）【こたえ】

小5/2つの □を 分子の 式で しぼる 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

れい

$$\frac{\boxed{2}}{3} + \frac{\boxed{1}}{4} = \frac{11}{12}$$

やりかた 分子の 式を 立てて、1組に しぼる

① 分母を 12に そろえと、左の □は 4ばい、右の □は 3ばい。

② 分子の 式は $4 \times \text{左} + 3 \times \text{右} = 11$ 。左は 3より 小さい。

③ 左が 1だと 右が 整数に ならない。左が 2なら $4 \times 2 + 3 \times 1 = 11$

④ だから 左は 2、右は 1。 $\frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \frac{11}{12}$

ひき算の れい $\frac{\square}{4} - \frac{\square}{6} = \frac{1}{12} \rightarrow$ 分子の 式は $3 \times \text{左} - 2 \times \text{右} = 1$ 。組は 左1・右1 と 左3・右4 の 2つ。

組が 2つ できたら、約分できない 形の 組を えらぶ。 $\frac{4}{6}$ は 約分できるので、答えは 左1・右1。

きまり ・□には 整数が 1つ 入る ・分数は どれも 1より 小さく、それ以上 約分できない 形

2つの □に 入る 数を書こう。どの分数も 1より 小さく、約分できない 形だよ。

1 $\frac{\boxed{3}}{7} + \frac{\boxed{1}}{3} = \frac{16}{21}$

分子の 式

21に そろえた 分子 : $3 \times 3 + 7 \times 1 = 16$

2 $\frac{\boxed{2}}{5} + \frac{\boxed{3}}{7} = \frac{29}{35}$

分子の 式

35に そろえた 分子 : $7 \times 2 + 5 \times 3 = 29$

3 $\frac{\boxed{4}}{5} - \frac{\boxed{1}}{4} = \frac{11}{20}$

分子の 式

20に そろえた 分子 : $4 \times 4 - 5 \times 1 = 11$

4 $\frac{\boxed{3}}{4} - \frac{\boxed{4}}{9} = \frac{11}{36}$

分子の 式

36に そろえた 分子 : $9 \times 3 - 4 \times 4 = 11$

5 $\frac{\boxed{5}}{6} + \frac{\boxed{1}}{8} = \frac{23}{24}$

分子の 式

24に そろえた 分子 : $4 \times 5 + 3 \times 1 = 23$

(左2・右5 は $\frac{2}{6}$ が 約分できるので ×)

6 $\frac{\boxed{5}}{6} - \frac{\boxed{4}}{9} = \frac{7}{18}$

分子の 式

18に そろえた 分子 : $3 \times 5 - 2 \times 4 = 7$

(左3・右1 は $\frac{3}{6}$ が 約分できるので ×)

丸つけの めやす

2つの □が 両方 合えば 正解。わくの 式は 書いて いなくても よい。

5・6 は 1より 小さい 組が 2つ できる (5: 左2・右5 と 左5・右1) 。約分できる 方 は ずす。

ひき算 (3・4・6) は 1より 小さい きまりが ないと 組が いくつも できる (3: 左9・右5 も 式は 合う) 。

思いついた 組を 書いて いたら、分子の 式 (わくの 赤) に 入れて たしかめさせて ください。

声かけ : つまづいたら「24に そろえと、□は それぞれ 何ばいになる？」と 聞いて ください。